

第5回農産物市場問題研究会」のご案内

時下の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

「農産物市場問題研究会」は、食の外部化・国際化時代での農産物流通・市場・価格形成の在り方とくに公的に位置づけられた市場のないコメについて、青果物、食肉、海外の事例を踏まえて検討する場で、様々な立場と多様な意見をもつ有識者、業界関係者の参加による自由な議論の場です。

第5回は「国際穀物取引からみた米先物取引」がテーマで、「国際穀物取引からみた日本のコメ先物取引への提言」（服部秀城氏－株式会社ニッポン海外事業本部参与－）及び「商社から見た米中間流通の課題」（近藤秀衛氏－前伊藤忠食糧株式会社代表取締役社長・顧問－）の報告です。

服部氏からは「穀物市場アナリストの立場から海外における穀物取引・先物取引の現状等」、近藤氏からは「日本の米流通市場関係者の立場から日本の米流通取引の現状と先物取引への期待等」についてのご報告をいただき、これらのご報告に基づいて討論を行いたいと思います。

第5回研究会－「国際穀物取引からみた米先物取引」

1. 「国際穀物取引からみた日本のコメ先物取引への提言」
（服部秀城氏－株式会社ニッポン海外事業本部参与－）
2. 「商社から見た米中間流通の課題」
（近藤秀衛氏－前伊藤忠食糧株式会社代表取締役社長・顧問－）

1. 日時：令和5年10月12日（木） 14時～16時（受付13時40分～）

2. 場所：日本農業研究所会議室（1階）
〒102-0094 千代田区紀尾井町3番29号

3. 定員：先着50名（リモート参加も可、事務局にご相談ください）

4. 資料代2000円

5. 申込先：一般財団法人農政調査委員会のメールアドレスまで

E-mail: info@apcagri.or.jp 竹井 吉田

Tel: 03-5213-4330 Fax: 03-5213-4331